

子どもを守るパズルの1ピースとして、子ども虐待に対応する

# RIFCR (リフカー) ～性虐待の理解と初期対応を学ぶ～

国内においてもようやく性虐待への関心と理解が高まっていますが、性虐待を受けたと思われる子どもに出会った時に、話の聴き方や対応に戸惑う大人は少なくありません。子ども達を傷つけずに、どんなことに注意して事実を聴き取っていくのか、被害を受けた子ども達を守るために必要不可欠な知識を RIFCR で学び、子ども達が安心して暮らせる社会について考えましょう。

## ＊＊プログラムの内容＊＊

- ◇子どもは性虐待をどのように経験するのか
- ◇虐待を打ち明けるプロセス
- ◇子どもの性的発達
- ◇日本の児童保護制度
- ◇RIFCR (リフカー) プロトコル

児童虐待通告義務者が性虐待の疑われる子どもに対して、どのように面接し何を聞くべきで何を聞くべきではないということを半構造化した虐待発見時の面接プロトコルです。

具体的な対応を知ることで子ども達へのやさしい聴き方や、負担を最小化することが学べ、適切な通告・通報へと繋げ、子ども達を迅速に救うことが出来ます。その他虐待や DV 等の発見・聞き取りにも有効です。

(ChildFirst Japan 参照)

\*日 時：7月21日(月)9時～18時

\*場 所：博多バスターミナルビル  
9階・第4ホール

\*対 象：子ども・女性支援に関心のある方

\*定 員：40名(先着順 託児なし)

\*参加費：7000円 下記口座にお振込み下さい

郵便振替口座 01760-0-136524

加入者名 NPO法人 HWC

※お振込み頂いた参加費は原則としてご返金はできませんので予めご了承ください

講師紹介は裏面をご覧ください

## <問い合わせ・申し込み先>

NPO法人 博多ウィメンズカウンセリング

TEL 092-210-0058

E-mail hwc21kouza@yahoo.co.jp

URL //www.npo-hwc.com

主催：博多ウィメンズカウンセリング 共催：ぐるうぷ；NO！セクシュアル・ハラスメント

後援：福岡市 国際ソロプチミスト福岡

## ◆講師紹介◆

### ・山田不二子さん

医療法人社団三彦会<sup>さんげんかい</sup> 山田内科胃腸科クリニック副院長、NPO 法人子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク(CMPN) 理事長、NPO 法人かながわ子ども虐待ネグレクト専門家協会(KaPSANC) 副理事長  
NPO 法人日本子どもの虐待防止民間ネットワーク(JCAPCNet) 常務理事

### ・甲斐 英幸さん

NPO 法人子ども虐待防止民間ネットワーク理事

### ・工藤久美子さん

社会福祉士、精神保健福祉士、ChildFirst Japan 司法面接担当。NPO 法人かながわ子ども虐待ネグレクト専門家協会および相州乳幼児家族心療センター勤務、

### ・櫻井 具子さん

精神保健福祉士、ChildFirst Japan 司法面接担当。HIV/AIDS やアディクション・家族問題の分野でカウンセラーとしても勤務

## RIFCR.....

米国 ComerHouse (子どもの権利擁護センター) が開発。

R=Rapport (話の出来る関係を築く) I=Issue Identification (問題点の確認)

F=Facts (事実確認) C=Closure(終結) R=Reporting (通告)

## 《会場地図》

